

# 浸水した常総市内における道路の早期復旧に向けた取り組み —平成27年9月関東・東北豪雨災害における対応—



## 【被災時の道路状況】

- 鬼怒川決壊等により常総市内の約1/3が浸水し、最大10路線、計約82kmの県管理道路が通行不能となった
- 道路上に水没して動けなくなった車両が多数放置され、復旧等に必要な緊急車両等の通行を阻害した
- 道路上に流出物や土砂が堆積し、通行に支障があった

浸水した国道354号(9月12日)

排水後の国道354号バイパス(9月13日)



## 道路の早期復旧に向けての取り組み

### 茨城県初！ 災対法に基づく車両移動を実施



- ・県内で初めて災害対策基本法に基づき、常総市内全域を緊急車両の通行を確保する区域に指定。
- ・水害では全国初。
- ・道路管理者が**放置車両37台の移動を実施した。**(9月13日～20日)
- ※協力 TEC-FORCE, 茨城県緊急作業用自動車協会

### 道路上に堆積した流出物や土砂を撤去！



- ・排水後は、路上堆積物(流出物、土砂等)を撤去、あわせて路面清掃車による清掃活動等が行われ、**浸水から9日目に一般車の通行が可能となった。**(9月12日～18日)
- ※協力 (一社)茨城県建設業協会, 自衛隊, NEXCO東日本, 常総国道事務所工事安全協議会, ボランティア等

### 通行規制情報をリアルタイムで発信！

- ・県の災害版ホームページに掲載した常総市の規制情報(地図)をリアルタイムで更新し、これを県公式TwitterやFacebook等のSNSで発信。
- ・ピーク時には**15,372件/日**のアクセスがあった。
- ・被災地に向かう緊急車両のほか、ボランティア参加者等への交通情報としても活用された。

(参考)H27.9月総アクセス数 81,979件/月

